

環境・社会貢献等への取組み

環境への取組み

当行では、2009年5月に制定・公表した「群馬銀行環境方針・環境行動基準」に基づき、自ら環境負荷の低減に取り組むとともに、設立した環境財団を通じて、環境保全活動の支援や環境保全教育にも取組み、事業活動を通じては環境保護に貢献できる金融商品の販売に努めるなど、環境保全に関する積極的な取組みを続けています。

《環境方針》

群馬銀行は、環境と産業が両立する真に豊かな地域社会の実現をめざしふるさとの自然環境を大切にしていきたいと考えています。環境保全に積極的に取組み市民として責任ある役割を果たしていきます。

《環境行動基準》

1. 省資源、省エネルギー、リサイクル活動を推進し、環境への負荷の低減に努めます。
2. 金融商品・サービスの提供などを通じて、環境保全に取り組むお客さまを支援します。
3. 役職員に対する環境教育を推進し、役職員の環境保全活動を支援します。
4. 地域における環境保全活動を支援します。

環境負荷低減における自らの取組み

タブレット端末を用いた会議資料のペーパーレス化「デジタルバンキングへの取組み（34頁ご参照）」、新聞紙などの古紙リサイクル、機密書類の溶解処理による再生紙へのリサイクル、ペットボトル等のリサイクルのための分別廃棄、本支店全店における照明のLED化の推進、本店駐車場へのEV車充電スタンドの設置、温室効果ガス削減に有効な高効率空調機への更新など、省資源、省エネルギー、リサイクル活動を推進し、環境負荷の低減に努めています。

なお照明のLED化は、当行全体の消費電力量を11%削減する効果があると試算しています。

「ぐんぎんの森」の整備活動

環境保全活動の一環として、群馬県と締結した「県有林整備パートナー事業実施協定」により指定された森林を「ぐんぎんの森」と命名し、その整備・保全活動に取り組んでいます。

新入行員研修には森林整備体験を組み込み、森林の整備・保護に関する行員教育を実施しています。

2019年4月には、今年度の新入行員153名が間伐・枝打ち作業を行いました。



環境財団の活動

快適で健全な環境の整備向上をめざして設立した公益財団法人群馬銀行環境財団では、環境保全および環境の調査・研究に対する啓発・助成活動に取り組んでいます。

啓発活動の一環として、2018年8月には、小学生を対象に地球温暖化などの環境問題について体験学習を行う「エコ・キッズ・キャンプ in 赤城山」を、また9月には、中学生を対象に渡良瀬川の源流や旧足尾銅山を訪ね、環境学習、植樹体験などを通じ自然環境を守ることの大切さを学習する「環境探検隊」を実施しました。



エコ・キッズ・キャンプ



環境探検隊

助成活動としては、2018年11月、群馬県内の小・中学校や高等学校の中から環境改善や保全について実践的で優れた活動を行った11校を「群馬銀行環境財団教育賞」として表彰しました。また、2019年3月には、自然環境の保全活動や調査研究に優れた業績をあげた7団体を「群馬銀行環境財団賞」として表彰しました。



教育賞：神流川クリーン作戦（高崎市立新町第二小学校）

地元地域の自然環境保護を支援する金融商品の販売

当行と委託会社が受領する信託報酬の一部を財団法人尾瀬保護財団へ寄付する投資信託「自然環境保護ファンド 愛称：尾瀬紀行」を取扱っています。

当投資信託の販売・運用を通じて、尾瀬の自然環境保護に貢献するとともに、尾瀬の自然を愛するお客さまのニーズにえています。

2019年3月末

保護預かり残高	9億円
寄付累計額	13.8百万円



社会貢献の取組み

当行では、地域の産業や文化の発展と豊かな生活づくりのお役にたちたい、よき市民でありたいという企業理念の下、地域における文化遺産の保護に加え、芸術・文化・スポーツ活動・金融経済教育の支援に取り組んでいます。また、法人のお客さまの資金調達支援においては、SDGs達成に貢献できる私募債やSDGs達成に貢献する事業を支援する私募債の受託業務を取扱っています。

文化遺産の保護活動を支援する投資信託の販売

当行と委託会社が受領する信託報酬の一部を世界文化遺産「富岡製糸場・絹産業遺産群」の保護活動のために寄付を行う投資信託「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド 愛称：群馬の絹遺産」を取扱っています。

2019年3月末

保護預かり残高	9億円
寄付累計額	5.7百万円



環境・社会貢献等への取組み

芸術・文化活動への支援

当行は、群馬交響楽団に対して、定期演奏会を協賛するなど、その活動を支援しています。

なお、群馬交響楽団は、地域社会に密着した芸術活動を行っており、定期演奏会のほか、小中学生を対象とした移動音楽教室を開催するなど、地方における音楽文化の向上に貢献しています。



スポーツ活動への支援

当行バレーボール部「群馬銀行グリーンウイングス」は、Vリーグ女子のV1昇格に向け、V2に参戦しています。

また、グリーンウイングスは、地域のバレーボール教室やママさんバレーボール大会「ぐんぎん杯」の開催などを通じ、地域社会への貢献活動を積極的に行っています。



多くの行員が各地区で開催されるマラソン大会やスポーツイベントの運営にボランティアとして参加しています。

「ぐんまマラソン（2018年11月3日開催）」では、55名の行員がボランティア参加し、15,000人のランナーと心地よい汗を流しました。



金融経済教育への支援

高校生が楽しみながら金融経済に触れ、金融知力を身につける機会を提供するため全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」の群馬大会を開催しています。

過去最多の30チーム60名が参加した2018年の大会は、中央中等教育学校「SUMMITS」が優勝し、全国大会でも見事準優勝に輝きました。



群馬大会に参加した総勢60名の高校生

これから資産形成したい、もう一度基礎から学びたいという社会人のお客さまを対象に、「これからお金を貯める世代」と「貯めたお金をこれから使う世代」の2クラスに分け、1からじっくり基礎知識をお伝えする塾形式のセミナーを開催しています。



「ぐんぎんSDGs 私募債等」の取扱い

環境保護・社会貢献やSDGs達成への貢献ニーズをお持ちのお客さま（企業）の資金調達支援では、当行が受け取る社債発行手数料の一部を学校・地公体やSDGs達成への取組みを行う団体等へ寄付・寄贈する私募債を取扱っています。

《環境配慮型私募債、ぐんぎん地方創生私募債、ぐんぎんSDGs 私募債》

2019年4月には、SDGs達成に資する事業を行うお客さまの手数料優遇等を行う私募債の取扱いも始めました。

2019年3月末

発行累計額	610億円
寄付 / 寄贈累計額	44百万円



保育園へ寄贈した「三輪車と逆上がり補助器」（私募債の発行体：株式会社クリハラ）